

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市民の森10周年事業
事業主体 (連絡先)	茅野市 0266-72-2101
事業区分	(5) 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,471,161円 (うち支援金: 780,000円)

### 事業内容

- ・横河口に四阿の建設  
平成26年度に開通させた横河口からつながる新しい散策路「せせらぎロード」をより多くの市民の皆さんに利用してもらうため、横河口に四阿を建設した。  
建設の際、組み立てや屋根板張りなどの簡単な作業は建築業者監督のもと「市民の森を創る会」会員が実施。
- ・カエデ(山もみじ)の植樹イベントの開催  
秋に市民の里山作りを体験してもらうため、「市民の森10周年記念第7回育林祭」を開催し、鹿の食害から保護するため、鹿避けネットで囲った植樹会場にカエデの苗木を植樹した。



【植樹の様子】

### 【目標・ねらい】

- ① 育林祭の参加者の増加
- ② 横河口からの利用者の増加

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① カエデの植樹を行ったことで、「育林祭」の参加者が増加した。また、鹿避けネットを設置したことにより植樹後も鹿の食害はない。
- ② 四阿を建築したことにより、来年度から横河口からの利用者の増加が見込まれる。

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

- ・育林祭への参加者が前年度より増加した。
- ・来年度から横河口からの利用者が見込まれる。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

毎年行っている「森開き」や「育林祭」などで四阿を活用したイベントを行っていききたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある